

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/nu/kk-np/incomp/image1.pdf>

平成26年12月22日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. GⅠグレード 0件
2. GⅡグレード 0件
3. GⅢグレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	原子炉建屋付属棟地下4階(管理区域)において、古い空き缶(2個)を発見した。当該空き缶を回収。	
2	3号機	屋内・屋外設備のボルト・ナット類緩み調査を実施し、複数機器においてボルト・ナット類の緩み・外れを確認した。今後、計画的に点検・修理。なお、当該箇所の緩み・外れによる機器等への影響・異常はなし。	
3	4号機	電源盤の回路試験時、配線用遮断器(17台)に動作不良を確認した。当該遮断器を点検・修理。	
4	5号機	屋内・屋外設備のボルト・ナット類緩み調査を実施し、複数機器においてボルト・ナット類の緩み・外れを確認した。今後、計画的に点検・修理。なお、当該箇所の緩み・外れによる機器等への影響・異常はなし。	
5	その他	気象観測所(屋外)にある日射計除霜ファンが停止していることを確認した。当該ファンを点検・修理。	